



Bulletin

# The Lions Times

District 335-C



ザ・ライオンタイムズ  
(335-C地区機関紙)  
発行日●2008年2月4日  
発行者●ガバナー 須藤興志  
発行●ライオンズクラブ国際  
協会335-C地区PR・  
情報・IT委員会  
編集者●地区PR・情報・IT委員長  
黒川良三(京都とさわLC)

事務局●〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路 リーガロイヤルホテル京都3F 364号室  
TEL (075) 344-0258 FAX (075) 344-0277

●インターネットホームページ <http://www.335c.com/>  
●Eメールアドレス [lions@skyblue.ocn.ne.jp](mailto:lions@skyblue.ocn.ne.jp)



## アマラスリヤ国際会長ご夫妻 in Kyoto

### マヘンドラ・アマラスリヤ 国際会長ご夫妻入洛

が、まさしく本当に楽しく素晴らしい日本流の歓迎であつたと思います。

翌日は、ホテルを9...30

12月23日(日)アマラスリヤ国際会長ご夫妻が334・335・336・337地区4複合の公式訪問の為、京都の地に降り立たれました。当日11...58分着の新幹線「のぞみ」からプラットホームに降りられたのは、国際会長ご夫妻、国際理事会アポイントL福井正憲ご夫妻、国際理事L後藤ご夫妻。皆様笑顔一杯の喜びの表情をされていました。昨日は激しい雨が降り、とても寒く感じられましたが、入洛の日はずっと変わって訪問を喜ぶがごとく、初秋を感じさせる天候になりました。早速ハイヤー4台に分乗し、公式訪問の会場・京都ホテルオークラに直行。昼食をとられ暫しの休憩の後、16...00より地区幹事L林の巧みな司会進行により公式訪問例会のスタートが切られました。様々なセレモニーの中で、国際会長から「是非とも日本から国際会長を送りだして頂きたい」との心強く素晴らしい発言がなされました。又、表彰セレモニーでは岐阜長良川LCに国際会長特別感謝状、京都東LCにMJF100%達成イエローフラッグが壇上で贈られました。その後420名を超える国際会長ご夫妻歓迎の晩餐会が開かれました。国際会長より晩餐会主催者である各複合地区ガバナー協議会の議長・副議長・幹事・会計に記念品を渡されました。そして336複合地区ガバナー協議会副議長L小田の乾杯の発声により開宴となりました。宮川町の素晴らしい祝舞に国際会長夫妻もとても感激をされていた様子でした。楽しい時間は、アツと言う間に過ぎ

てしまふとどこかで聞いた気がします。分に出発。国際会長ご夫妻、L福井ご夫妻、L谷野ご夫妻、L重松、私達335-CのガバナーL須藤などのメンバーで一路、表千家の不審庵へと向かいました。表千家の宗匠でもあるL堀内に迎えられ、巧みな話術とお手前により全員がお茶の世界に引き込まれていく雰囲気がありました。日本文化が本来持っている良き所を再発見させられた思いがしました。お茶席の後、素晴らしい庭園を散策しました。庭園の中には400年以上の歴史のある茶室があり、国際会長もくぐり戸から中に入られとても感動されている様子が窺えました。国際会長夫人もとても喜ばれ、是非お茶席の様子の写真が欲しいと、この日の記念写真を来年度のDVDの製作に使用したいとの申し出がありました。いつまでも名残り惜しうな国際会長ご夫妻を滞りホテルまでお連れして、昼食後一路、関西空港までのお見送りとなりました。一泊二日の誠に忙しい日程であつた事は確かですが、4複合委員会の皆様の歓迎ぶりに国際会長ご夫妻も非常に満足され、「次回は、もっともっとゆつくり訪問したい」との言葉が、すべての集約になったと思います。様々な歓迎の形もあると思いますが、一つの目的に全員の意見が統一出来るところがライオンズの素晴らしさだと、今回取材をしてとても感じ入りました。日本から、いや335複合地区より国際会長を選出して日本の素晴らしさを是非とも世界のライオンズに知って貰う為にも頑張りました。

335-C地区PR・情報・IT委員会



クシュラニ奥様もようこそ



きやはった  
来やはった！



今か今かと待つ！



荷物も一杯あるのです



アマラスリヤ国際会長  
ようこそ京都へ！



もう着かはやる



# 国際会長公式訪問例会



歓迎のことば  
335MD協議会議長L小林



重松国際理事のご挨拶



国際理事会アポインティ  
L福井のご挨拶



熱いメッセージを述べられる！



もっとタフなのは、国際会長です



感謝と願いを！



開会挨拶 336MD 協議会議長L加計



来賓のご紹介  
335-C 須藤ガハナー



国際会長を紹介される  
谷野国際理事



待合風景



いよいよご入場です！



奥野委員長ご苦労様です



420名近い例会は  
圧巻でした！



Wellcome !!



334・335・336・337  
MD協議会議長



この方達は本当にタフです



皆様への感謝と幸運を願う挨拶です





国際会長ご夫妻へ記念品の贈呈



ウォッ〜！ 須藤ガバナーはクールです



アマラスリヤ国際会長から  
アワードの贈呈

## 晩餐会



お優しい笑顔です



国際会長からの記念品



我らが須藤ガバナーへも



335-A地区大石ガバナー



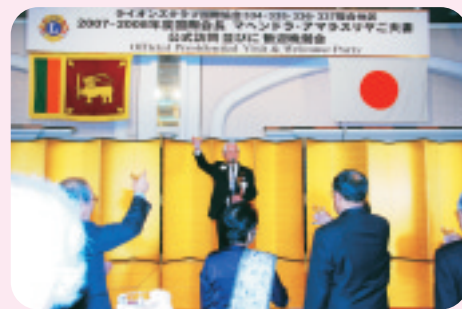
国際会長さんは大変ですね



宮川町の綺麗どころによる祝舞



日本は本当に良い国です！



かんぱ〜い！ 336-B地区小田ガバナー



開宴のごときば 曾我334MD協議会議長



また〜あう日まで〜♪



神妙な面持ちの須藤ガバナーご夫妻



岐阜長良川LCへ感謝状贈呈



お疲れ様でした



綺麗どころをバックにチ〜ズ！



MJF100%達成の京都東LCへ  
イエローフラッグ贈呈



# お茶席



お庭へ  
なかなか入れないとのこと



主客と亭主  
味のあるツーショットです



皆様ご満悦の顔です



Wonderful!!



不審庵門前にて記念撮影



表千家不審庵



かねてから一度訪れた  
かったとか：



堀内宗匠のお話に耳を傾けて



紅茶も美味しおすけど緑茶も美味！



足が、しびれました！



## CABINET

## ワークシヨップ 精力的に開催中！

2007年7月スタート時から、ライオンズクエストについてメンバーの皆様にご理解をいただきました。いち早くセミナーを開催させていただきました。多数の方々にご参加いただきましたことが効果を奏し、その後開催してまいりましたワークシヨップは、募集定員を超える申し込みで、大成功裡に推移してまいりました。今期も残すところ4回のワークシヨップとなりましたが、これも定員を満たす勢いです。(今期13回開催)

これ偏に、地区役員ならびに各クラブの会長様をはじめメンバー各位のご協力ご支援の賜物と衷心より感謝申し上げます。

受講された先生方の感想文によりますと、大半の方々が「上司から言葉をかけられて、半信半疑で受講することになった。しかし、受講時間が経つにつれ、ワークシ

ヨップの意義の素晴らしさに感動し、終わってみれば、今までに経験したことのない充実感が湧き上がってきた」とのことで、閉講時に、ほとんどの先生方から感謝の言葉をいただいております。ただ、各学校からの受講人数は、数人とまだまだ限られておりますので、学校全体で取り組んでいただける段階には至っておりません。がしかし徐々に浸透し、いずれ早い時期に各学校とも「校内ワークシヨップ」開催に繋がるものと確信しております。

終了したワークシヨップの中で特筆すべきワークシヨップをご紹介します。まずは、8月に滋賀県高島市立今津中学校で校内ワークシヨップを開催していただきました。今津中学校は、昨年、校長先生を筆頭に受講していただき、その後カリキュラムの導入を図っていただいております。さらに全教員が受講し、一層の充実と推進を図るべくご相談をいただき、校内ワークシヨップ開催となりました。同じく、8月下旬には、昨年末に滋賀県総合教育センターからご相談をいただき、総合教育セン



今津中学校模擬授業

奈良8月開催  
ポスター作り

檀原LC8月開催 情報スキル



長浜11月開催 賞賛の言葉



京都11月開催 模擬授業の準備

ター主催の夏季研修会の講座として募集していただきました。本ワークシヨップ

は、地元ライオンズクラブのメンバーが各学校に向いての活動ではなく、教育委員会が主になって募集されましたので、いままでない講座名であったことから興味のある先生方が受講されました。そのため人数が21名とやや少なめでしたので、来年は見送るつもりでおりまして、9月中旬に、担当の先生から「今年の講座の中で最も評判が良かったので、来年も是非お願い出来ませんか」とのご相談をいただきました。再考しているところです。

その他に、檀原ライオンズクラブ主催のワークシヨップ、リジョンやゾーン単位での募集活動によるワークシヨップ、また受講された先生方から校内ワークシヨップの問い合わせ、等々、嬉しい悲鳴続きで、本委員会としても遣り甲斐と充実感に満ち溢れております。

また、前期(2006、2007年)との違いは、受講された先生方から評判を聞いて「是非受講したい」との問い合わせが増えている現象です。この現象は、メンバー各位のご奮闘による効果の表れです。メンバー各位のご努力を無にすることなく、残されたワークシヨップの充実と、次期に向けての足場作りを努めてまいります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ライオンズクエスト委員会



# 第20回335複合地区 国際平和ポスターコンテスト

12月4日(火)・グランビオホテル大阪

335複合地区のポスターコンテストが、グランビオホテル大阪で開催されました。当日は、複合ガバナー



が昨年に引き続き国際本部へ提出される最優秀賞作品となりました。もう1点も優秀作品の複合ガバナー賞となった事は大変喜ばしいことでした。当日は、審査員として各地区の絵画の専門員の先生の厳しい指摘を乗り越えての受賞は大いなる喜びでありました。昨年は国際優秀賞でありましたが、来年開催される

◎335複合地区  
最優秀作品(1点)

綾部市立綾部小学校6年生  
上柿 雪恵さん

(綾部LC、スポンサー)

今後、国際大賞(来年2月中発表予定)へ向かって、ご健闘される事を期待致しています。

## 最優秀作品



国際本部での健闘を祈ってます!

上柿 雪恵様  
綾部市立綾部小学校6年



西保 太貴君  
(園部LC、スポンサー)

◎335複合地区  
優秀作品(1点)  
京丹波町立松山小学校6年生

# 2007年度冬期YE学生歓送迎会

12月18日(火)・リーガロイヤルホテル京都

2007年のYE最終イベント、2007年度冬期YE学生歓送迎会が12月18日(火)リーガロイヤルホテル京都で開催されました。冬期YE派遣学生6名、来日学生6名、そして派遣学生の保護者様、



ホストファミリーの皆様、地区ガバナー須藤眞志をはじめとする地区役員の皆様、ホストクラブの皆様、合わせて総勢55名で盛大に開催されました。



第一部式典は、ガバナー須藤眞志のご挨拶、地区YE委員長L様、地区ガバナーL須藤眞志をはじめとする地区役員の皆様、ホストクラブの皆様、合わせて総勢55名で盛大に開催されました。

第二部祝宴は、副地区ガバナーL橋本隆夫がジュースで乾杯、しばし緊張していた学生たちも笑みを浮かべ楽しい祝宴となりました。食事中に来日学生、派遣学生が順番に壇上へ上り、来日学生は日本の感想、京都の感想、ホストファミリーの方々への感謝

の気持ち、またライオンズクラブへの感謝の気持ちなどを不慣れた日本語で丁寧に話していました。来日学生の中にマレーシアの正装(ドレス)で参加している学生がおり、その美しさはひととき注目を集めていました。派遣学生は流暢な英語で、これから始まる異国での生活への期待を、目を輝かせ元気よく笑顔で話していました。楽しい祝宴もつかの間、短い祝宴の合間にも、学生達はしっかりと交流を深め閉宴後も別れを惜しんでいました。

来日学生の京都での生活も残り2週間となり、派遣学生の6名は今頃、それぞれの派遣先で元気よく生活を送ってくれていることと思います。言葉の壁、風習の壁を乗り越えて世界各国で頑張っているYE学生。彼、彼女たちにとって生涯忘れることのない素晴らしい体験になることと願っています。

地区YE副委員長  
長田 大



# 環境写真コンテスト 審査会

12月20日(木)  
リーガロイヤルホテル京都

『ライオンズクラブ国際協会環境写真コンテスト』に出展の作品を募集いたしました。地区内各クラブより21点の応募があり、去る12月20日京都リーガロイヤルホテルにおいて審査会を行いました。

写真家のL浅沼光晴氏に審査委員として審査を依頼し、複合地区に提出の10点を選んで頂きました。

ガバナー賞  
京都西  
L桐山 泰治

幹事賞  
彦根金亀  
L正木喜八郎

委員長賞  
北葛城  
L中島 巖

入選  
京都京洛  
L横山平八郎  
京都ロイヤル  
L吉岡 久雄

宮津  
L吉野 耕司

彦根金亀  
L上田 弘行

彦根金亀  
L桂川 知富  
L木村隆太郎  
L森 康恩



環境保全委員会



# 335-Cレオ地区 統一アクティビティ

12月16日(日) 10:00  
円山公園

皆様ご苦労様です。  
林地区幹事

藤田真彦レオ地区会長  
のご挨拶

寒い雨の中大勢の  
参加でした

当日は朝から冷たい雨が降っていてとても寒い日でしたが、ライオンズメンバー22名、レオメンバー32名と多数のご参加を賜り、無事に開会することができました。

はじめに、円山公園から知恩院へと続く通路の東側に桜の木を植えました。参加者全員で土をかけ、植樹式という初めての貴重な経験をすることが出来まし

森重委員長もスコップを持って



僕達初体験で～す



クラリーを6チームに分かれて行いました。先程メッセージを込めた「ひまわりの種」を一般の方々に配布しながら、またクイズを散策しました。みんなとても楽しんでいました。参加者間の交流を深めることが出来たように感じました。ゴールしたチームから順に手作りの豚汁を食べ、温かい雰囲気ですぐに終わることが出来ました。



雨は降る降る♪ズボンは濡れる



さ～とと豚汁の用意と！



雨は降る降る♪ズボンは濡れる

## 新入会員研修会

1月15日(火)  
リーガロイヤルホテル京都  
2F「朱雀の間」



講演  
「ライオンズクラブに誇りを持とう！」  
講師  
(地区ガバナー)  
須藤 真志

講演  
「ライオンズの組織について」  
講師  
(副地区ガバナー)  
橋本 隆夫

歌唱指導  
ソングリーダー  
京都ロイヤルLC会長  
堀部 勝也  
「ライオンズクラブの歌」「ライオンズヒム」「また会う日まで」

335-C地区の新入会員研修会が、約300名の参加者を集め

て開催された。

講師に地区ガバナー、副地区ガバナーをお迎えしての研修会ということ、新入会員にとっては一寸した心地よい緊張感のもと、熱心に聞き入られていた。

先ず鶴田委員長から、アメリカで立ち上がったライオンズクラブが、どの様にして日本に受け入れられたかの経緯が簡潔に分かり易く説明され、ライオンズの本質について「クラブライフを楽しむ、友人をつくること」又、「奉仕については汗をかき、知恵を出して、お金も出すこと」そして「自己研鑽できる場所」であること

められる方の要因として多くは病氣、経済的、人間関係、そして誇りが持たなくてやる気が失せることが上げられる。しかし、他業種との交わりのなかに諸事の情報を得ることが出来たり、又これ程全世界を通して同じ意識を持ち、Lのマークのもとに誇りを持って活動出来る組織は、他に類を見ないことを自覚して貰いたい。ヘレン・ケラー女史の逸話から今現在ライオンズクラブが取り組んでいる視力関係の奉仕事業の大切さや、元ガバナーでもあるジミー・カーター元アメリカ大統領が言った「自分の回りだけでなく、世界中のことを考えよう」とのテーマがライオンズムの根幹であり、ライオンズクラブが奉仕していることが、世界の人々に大きな貢献になって

いることを誇りに思うことが大切なことだ」と力説された。

引き続き登壇された橋本副地区ガバナーが、約130万人の仲間が世界に於けること、そして世界191カ国のうちアメリカ、インドに次いで日本は会員数で第三位の約12万人であると切り出された。ライオンズ必携をひもとかれ、その独特な用語やクラブ運営のノウハウ、歴史、役割等全てのこと

が記載されていることや、この必携も年々新しい事項が増えてくるので留意しなくてはならないこと。他の国ではクラブスタイルが違うが、やはり日本は日本らしく規律を遵守しながら運営して貰いたい



運営委員 畑 利和



## ライオン誌日本語版創刊50周年 最優秀論文!

## 「明日のライオンズを考える」

京都ライオンズクラブ 村上紘一郎(65)



していた社交クラブの利己的なグループの力を社会生活において私利私欲のない奉仕の面に向けられないかと考えていた。クラブ設立当初から、社会に奉仕することと個人的な事業の利益より優先させる「意欲と知恵と希望」を持った人たちが決して少なくないことを彼は信じていた。彼が抱いたこの夢は多くの人々を勇気づけた。こうしてライオンズは早くから、世界で何が望まれているかを探り出し、進んで立ち向かう能力のあることを示した。ライオンズクラブは、人間が本質的に持っている愛と知性と社会性のバランスの上に立つ極めて道徳的且つ発展的な組織であると思います。

「ライオンズクラブの会員諸君は、自分たちの社会的責任を自覚し、政治、行政の及ばない、経済でも出来ないものに対してボランティア・サービスをもつてグループで行動に移していただきたい。すなわち人類愛、人道主義的発想がその原点である。」これは、一九八一年六月、日本人として初めてライオンズ国際協会の国際会長に就任したL村上薫の挨拶の一節である。

二十世紀に入ろうとも、時代がどう変化

国際会則に反しない限り会員もクラブも「自由」である。厳しい社会環境にあるこの時期にこそ改めて自分のクラブを再認識し、良き伝統を継承して行くべきと考えます。それだけのクラブを見つめ、シンプルで合理的な身の丈にあったクラブ運営を確立することが、クラブの活性化に不可欠であると思っております。

来る会合でありたい。そこに相互理解が得られ、みんなでやっているとこの連帯感、生きがいを見出してほしいと考えます。その時、大事なものは「たとえ意見は違っても、会員の総意で決定したことには進んで協力すること」という民主主義の原則です。会長や役職の任期が終われば、皆もとの一会員となつて一つの偉大な国際社会奉仕クラブ員としての生活を送る事が極めて大切な事です。クラブの役職は一年間であり、一年間の夫々の立場を一齐に返却して一会員となり、又次なる年の任務に向かうのであります。この姿勢こそ、ライオンズムの躍動の力であり、ライオンズクラブの二大支柱である奉仕と社交のほどこき調和こそ、このクラブの最も美しい姿である。」とずばりクラブのあり方を端的に言いのけている。この関係は単一クラブにも反映されており、事業委員会を奉仕活動の中軸とし、運営委員会が会員の親睦のため

においている。あたかも車の車輪の如くバランスを保って質的にも量的にも発展して行く姿こそ、グッドスタンディングの理想的なクラブ運営であると考えます。

クラブの運営を創設時に戻し、今一度原点に戻ることが、今後のクラブの活性化に繋がると信じてやまない。

「明日のライオンズ像を語る」のテーマで書き始めたが、結論としてみんなが初心に戻って会則を見直し、ライオンズクラブ本来の姿に立ち返ることであるとの結論を得た。ライオンズクラブの本来の姿には、輝きがあり、魅力があると考えます。このような輝きを継続することが、新入会員もふえ、退会者も減少すると考えます。



## 記念例会

おめでとう  
ございます2007年11月18日(日)  
福知山LC  
結成45周年2007年12月6日(木)  
京都あさひLC  
CN15周年2007年11月29日(木)  
京都紫明LC  
結成45周年2007年12月7日(金)  
京都鴨川LC  
結成45周年